

熊野古道「紀伊山地の靈場と参詣道」
劇団たなべ座公演

世界遺産登録二十周年記念

(特別出演) 大瀬太鼓踊保存会

「大瀬の太鼓踊」
国選択無形民俗文化財
県指定無形文化財

奉納劇

小栗判官

ものがたり

LEGEND OF RESURRECTION IN KUMANO
OGURI
DEDICATION PLAY

観覧無料

令和6年

5/11(土)

18時45分~

会場 大斎原
熊野本宮大社旧社地

過去

現在

「もうひとつの熊野古道」
未来をつなぐ

特別観覧席付き
観劇バスツアー
(詳しくは裏面参照)

聖地
リゾート
和歌山

【主 催】劇団たなべ座

【協 力】熊野本宮大社/全国小栗フォーラム/熊野本宮語り部の会/劇団KCM/三里劇団/KIGA高野熊野国際語り部の会

【後 援】和歌山県/和歌山県教育委員会/(公社)和歌山県観光連盟/田辺市/田辺市教育委員会/田辺観光協会/熊野本宮観光協会/
上富田町/上富田町教育委員会/上富田町観光協会/(一社)田辺市熊野ツーリズムビューロー/テレビ和歌山/WBS和歌山放送/
FM TANABE/朝日新聞和歌山総局/産経新聞社/毎日新聞和歌山支局/読売新聞和歌山支局/紀伊民報社/紀南新聞社/熊野新聞社



小栗判官・照手姫 二人の辿った「道」が 熊野の精神を未来に伝える

今年は熊野古道を含む「紀伊山地の霊場と参詣道」が世界遺産に登録されて二十周年。熊野古道が世界遺産に認定された所以のひとつとして、「道」に秘められた熊野の精神性がユネスコの目指す世界平和につながると認められたことが挙げられます。

「老若男女を問わず、貴賤を問わず、淨不淨を問わず、信不信を問わず」

熊野古道は上皇貴族たちが熊野詣のために通った御幸道ですが、身分の低い人々や病に苦しむ人々が来世への希望を求めて歩いた道が「小栗街道」と呼ばれ現代に残されています。小栗街道は世界遺産には含まれていないものの、その存在は熊野の精神が真であることの証明ともいえるのではないでしょうか。これからも、この二つの道が表裏一体のものとして語り継がれ、その素晴らしい精神が次世代へ受け継がれていくことを願っています。

謀略により毒殺された小栗判官は、憐れな餓鬼阿弥となつてこの世に戻されます。遙か険しい熊野への道のりを、人々の情けと信仰心によって運ばれた末、湯の峰の湯に浸かつて蘇るという物語。数ある小栗伝説の中から「説教をぐり」を元に、小栗判官蘇生までの道のりと愛する照手姫の数奇な運命、そして、二人を取り巻く人々の生き様をありありと描き出します。

地説地演

その土地の歴史や風土に触ることは、地域への愛着を育むとともに、物語に織り込まれた先人達の教訓に触れる貴重な体験となります。

私たち劇団たなべ座は「地域の物語」を「地域の人」が「地域で演じることを通して、自分たちのまちを楽しみ元気にしたいと活動しています。この度は熊野本宮大社様をはじめ地元本宮町の皆様に様々な面でのご協力を頂き、町民有志の方々が多数出演してくださるなど、劇制作を通して繋がりが広がったことを大変嬉しく感じています。また、全国小栗フォーラム顧問の安井理夫氏には小栗判官についてご教授を頂きました。皆々様に厚く御礼申し上げますとともに、謹んでこの劇を奉納致します。



照手姫
マリア



小栗判官
正木吉紀



《特別出演》 大瀬太鼓踊保存会

大瀬太鼓踊（おおぜのたいこおどり）

この区内の馬頭観音堂の境内で踊られる風流踊の一種。締太鼓を白布で首から吊るした男の太鼓打ち三人が中央に立ち、そのまわりを扇子を手にした男女の踊り手が取り巻き、外側に立つ音頭取りの歌につれてさまざまに踊る。昔、十津川筋から伝來したとの伝えもあるが、古風な小歌を盛り込んだ踊り歌が多数あり、踊りの振りは多彩である。盆の風流踊の古態をよくとどめていて地方的特色が顕著なものである。

（文化庁・文化遺産オンラインより）

劇団たなべ座 代表 泉 美也子（ハイジ）

『奉納劇 小栗判官ものがたり』

令和6年5月11日(土) 18時45分～(野外劇/約75分)

《脚本》 東道 《演出》 ハイジ

《キャスト》 正木吉紀 / マリア / 鹿毛智子 / 襲虫 / がまおやぶん (小池泰) / 日置啓太 / 中村さえみ / 山本美保 / 秋野旬 / スティーブ / 水田加恵 / クララ / 西原ちあき / 和子 / 泉慶次郎 / 池田希実 / ふーちゃん / 池田美郷 / ルネ / 尾崎博 / 前田祐希 / 中西弘和 / 倉谷光穂 / 金哲弘 / 利根川幸秀 / 塚穂 / 泉一徳 / 泉真ノ介 / 川邊渉太朗 / 高見渓 / 谷瀬陽来 / 塚咲良 / 鈴木那葉 / 辻村信仁 / 他

《スタッフ》 九乗宗史 / 影炎(かげろう) / まじゅ / リンダ / 橋本正勝 / 寺前小百合 / なる / びろ / 小畑昌里奈 / うさつき / 他

《着付》 小山由起子

《照明》 小渕宇津比古

《プロデューサー》 泉清 / 小山裕永 / 吉田耕司

《特別協力》 松本純一 (熊野本宮語り部の会) / 鳥居清人 / 安井理夫 (全国小栗フォーラム)

会場：熊野本宮大社旧社地 大斎原

〒647-1731 和歌山県田辺市本宮町本宮1

お車でお越しの方は、熊野本宮大社
河川敷駐車場をご利用下さい。



主催・お問合せ：劇団たなべ座

TEL | 090-3271-3103 (事務局・泉)
MAIL | tanabeza646@gmail.com
LINE | @tanabeza



公式LINE

●自由にご観覧頂くことができますが、招待席以外にお座席はございませんのでご了承ください。

●会場は熊野本宮大社の社地につき、ご配慮を頂きご観覧くださいますようお願い致します。

●荒天時は別会場にて上演予定です。最新の情報は公式ホームページ、LINE、SNS等でご確認ください。





特別な一日

生まれかわる

あなたの魂が

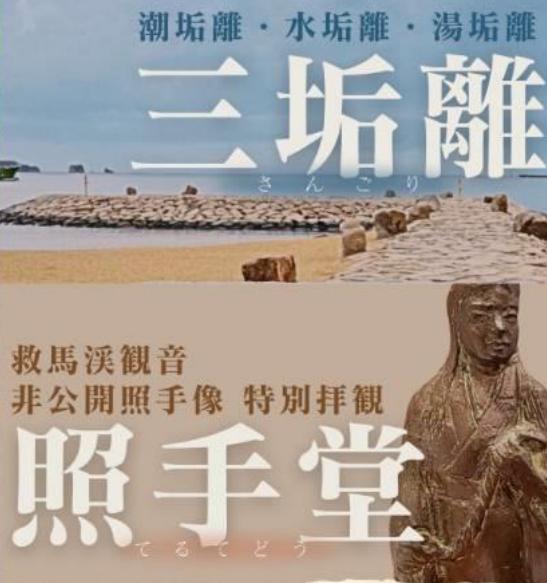
熊野の聖地に

日帰りバスツアー
参加者募集

小栗判官 蘇りの旅



劇団たなべ座
奉納劇 小栗判官ものがたり



- 「小栗判官って何?」そんな方にも
- 解説・ガイド付きでより楽しむ
- 田植えシーズン! 大斎原周辺の景観も必見
- 夕食は特製熊野古道弁当(お茶付き)
- フリータイムは大社周辺を自由に満喫
- ツアーチケットでゆったり観劇

詳しくは裏面をご覧ください →



実施日 令和6年 5月11日(土) 11:45出発 - 21:45頃帰着

出発地 J R 紀伊田辺駅 ご旅行代金 11,000円／お一人様 最少催行人数 20名様

【旅行企画・実施】

一般社団法人全国旅行業協会会員 和歌山県知事登録旅行業第2-283号

一般社団法人 田辺市熊野ツーリズムビューロー

旅行業務取扱管理者: 一石 有紀 梅原 英嗣

【共同企画】 劇団たなべ座 全国小栗フォーラム

平日9:00~17:00

0739-26-9025

※ 詳細・申込方法は裏面参照

さあ、でかけましよう あなたの魂が蘇る旅へ

”紀伊山地の靈場と参詣道”世界遺産登録20周年記念企画

口熊野・湯の峰の小栗聖地をめぐり、奉納劇「小栗判官ものがたり」を観劇

熊野古道は上皇貴族たちが熊野詣のために通った御幸道ですが、身分の低い人々や病に苦しむ人々が来世への希望を求めて歩いた道が「小栗街道」と呼ばれ現代に残されています。

「未来」を表す熊野本宮大社の旧社地で、あなたも蘇りを体感してみませんか。

貸切バス利用
JR紀伊田辺発
日帰りの旅

- 当日の旅程 -

- 11:45 紀伊田辺駅 集合・出発
- 潮垢離場 見学
- 13:00~ 救馬渓観音 照手堂 見学
- 水垢離場 見学
- 14:40~ 湯の峰温泉郷 見学
- 世界遺産センターP 到着
自由行動・弁当
- 18:30~ 大斎原 観劇
劇団たなべ座
「奉納劇 小栗判官ものがたり」
- 21:45 紀伊田辺駅 帰着

※交通事情等により時間が前後する場合があります

- 旅行代金に含まれるもの…行程に記された貸切バス代、夕食代（弁当・お茶）、救馬渓観音・湯の峰温泉のガイド料金、消費税等諸税。
- 旅行代金に含まれないもの…集合場所までの交通費・駐車場代、昼食代、他記載のない諸費用や私の費用は含みません。
- 添乗員が同行します。
- お申込受付後、詳しい旅行条件書、お支払いのご案内を送付させていただきます。
- お申込み後2~3日経っても連絡（メールまたはFAX）がない場合、お手数ですが田辺市熊野ツーリズムビューローまでご連絡ください。
- 最少催行人数に満たない場合は旅行を中止することがあります。中止の場合にはご旅行の8日前までに代表者の方へご連絡いたします。
- キャンセル規定…お客様のご都合によりキャンセルされた場合、お一人につき下記の料率でキャンセル料をいただきます。
10日前20% 7日前30% 前日40% 当日50% 旅行開始後または無連絡不参加100%（標準旅行業約款に準拠）
- 当日現地での宿泊を希望される場合、宿泊先の予約や移動、お帰りの交通手段等はご自身で手配・ご負担ください。

その際も既定通りの旅行代金を申し受け、行程外での事故等については補償の対象外となりますのでご了承ください。

解説・ガイド 全国小栗フォーラム

全国小栗フォーラムは「小栗判官・照手姫」の物語に魅せられた同好者や共感者が集い、物語を探求し後世にしっかりと伝え残そうという想いで平成3年に結成。これまで15回にわたり「小栗サミット」を全国のゆかりの地で開催、研究発表・芸能鑑賞・伝承地巡り等の活動を行っています。今回は特別にバス車内や現地で小栗・照手物語のガイドをして頂きます。



やすし ただお
顧問 安井理夫 氏



もりもと しんこう
会長 森本眞弘 氏

本宮町湯峯出身。小中学校の教員・校長を経て、父が創業した民宿小栗屋を経営（平成29年閉館）。長年小栗伝説を研究し「小栗判官物語の語り人」として活動。全国小栗フォーラム設立者の一人で現顧問。瑞宝双光章、田辺市文化賞受賞。

上富田町生馬出身。救馬渓観音住職。寺名が小栗判官に由来することから興味を持ち、平成7年第5回全国をぐりサミット八王子大会に初参加。令和2年10月より全国小栗フォーラム会長。紀州語り部やジオパークガイドとしても活動中。

「小栗判官蘇りの旅」バスツアー お申込書

代表者	ふりがな 氏名 男・女 (西暦 年 月 日生)	同行者①	ふりがな 年 月 日生	男・女 年 月 日生
		同行者②	ふりがな 年 月 日生	男・女 年 月 日生
		同行者③	ふりがな 年 月 日生	男・女 年 月 日生
住所 TEL () FAX () E-mail		お支払方法 1. 銀行振込 2. クレジットカード		

旅行条件をご確認いただき、下記①②③いずれかの方法でお申込みください。

①FAX: 0739-26-5820 ②メール: info@tb-kumano.jp ③Googleフォーム→

【お申込み先】一般社団法人 田辺市熊野ツーリズムビューロー 和歌山県田辺市湊1-20

旅行についてのお問い合わせは… ☎ 0739-26-9025 (平日9:00~17:00)

